



学生・研究者のための ビジュアルデザインとプレゼンの技術

研究発表におけるビジュアル化が進む中、研究内容を魅力的に伝えるためにはビジュアル要素の効果的な活用が有効です。本セミナーでは、日本サイエンス・ビジュアリゼーション研究会の田中佐代子先生、三輪佳宏先生、小林麻己人先生を講師にお迎えし、研究成果を視覚的にわかりやすく伝えるための方法と、良いプレゼンのノウハウについてお話し頂きます。当日は、添削希望者から提供頂くビジュアル資料の改善事例も紹介予定です。研究発表や広報、アウトリーチ活動におけるプレゼンスキルの向上に興味のある方は是非ご参加ください。

講演テーマと講師



「ビジュアルデザイン入門」
田中 佐代子 筑波大学 芸術系 准教授

ビジュアルデザインを専門とする研究者でデザイナー。日本サイエンスビジュアリゼーション研究会を2008年に立ち上げる。PowerPointによる図の描き方、配色、書体の選択と文字組、画面の構成方法など、研究成果を魅力的にわかりやすく伝えるための方法を紹介します。



「納得を生むプレゼンテーション」
三輪 佳宏 筑波大学 医学医療系 講師

蛍光バイオイメージングを専門とする研究者。高校の先生を3年間勤めた際に、まったく聴いてもらえなかった暗い過去をもつ。以来、よいプレゼンテーションをするためには、技術やノウハウが必要であることを痛感し、工夫と研鑽に喜びを見いだすようになる。



「プレゼンスライドの改善を試みる」
小林 麻己人 筑波大学医学医療系 講師

遺伝子発現好きな研究者。寝る“大学生＆大学院生”をも起こすプレゼンスライドを作るべく、日本サイエンスビジュアリゼーション研究会の活動を通して勉強中。「デザインの田中ルール」と「プレゼンの三輪理論」の活かし方を、“たたき台”スライドを使って考えてみます。

2015年 **11**月**30**日[月]
18:00 ▶ 20:00

場所：京都府立大学 稲盛記念会館 1F 103 講義室

対象：学生、院生、教職員（男性の参加も歓迎します）

参加費：無料 定員：50名（先着順）

当日添削頂くビジュアル資料(プレゼンスライド等)の提供者を募集します。添削を希望される方は、11/12までに推進室までメールでデータを送付ください。

※希望者のみ先着8名、定員に達し次第締め切らせて頂きます。

※データはパワーポイントおよびpdfファイルの両方を送付ください。



申込方法

申込期限：11月26日(木)

氏名（ふりがな）/ご所属/電話番号/メールアドレスを明記の上、メールまたはHPの申し込みフォームよりお申し込みください。



ホームページQRコード

【E-mail】 danjo@kpu.ac.jp

【HP】 http://kpu-sankaku.jp/

（「京都府立大 男女」で検索！）

申込・お問い合わせ先

京都府立大学男女共同参画推進室

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

TEL: 075(703)5143 E-mail: danjo@kpu.ac.jp

HP: http://kpu-sankaku.jp/

アクセス:

